

# オープンソースを活用したWebオークションシステムの開発

公立大学法人 首都大学東京 産業技術大学院大学 2010年度小山PBL



稲垣 克比呂 洪 春植 橘 昌志 平野 雄三  
指導教官：小山 裕司 戸沢 義夫 瀬戸 洋一 長尾 雄行



## 本PBLの活動目標

ソフトウェアの企画、設計、開発、運用、普及といった一連の流れを経験し、アジャイルな開発手法及びオープンソースソフトウェア（OSS）を利用するノウハウやプロジェクトの効率的な進め方を身に着けるとともに、OSSについて理解を深めることを目標としています。

## Djanction=*D*jango+*A*uction+*J*unction

Djanctionは、PythonフレームワークDjangoを使用した、各種コミュニティ向けのWebオークションシステムです。現在、国内OSS開発配布支援サイト最大手SourceForge.JPにて公開されており、誰でもダウンロードして独自のWebオークションサイトを構築することができます。GPLv3ライセンスで公開しており、使用目的に依らず自由に利用可能です。また、新しい機能を追加したり、利用目的にあったデザインを適用することも可能です。



## 主な機能

Djanctionは、一般的なWebオークションが持っている基本機能を網羅しています。また、管理者用画面を備えているため、運用中の簡単な管理操作はここから行なえます。学内での実運用で得られたフィードバックに基づき、機能改善を行なっています。

- ・出品機能
- ・商品一覧表示機能
- ・商品詳細表示機能
- ・検索機能
- ・落札機能
- ・落札後の情報交換機能
- ・出品者/落札者評価機能
- ・メール通知機能
- ・出品期間の自動延長機能/再出品機能
- ・管理用Webインターフェース

## ソーシャルアプリケーション連携

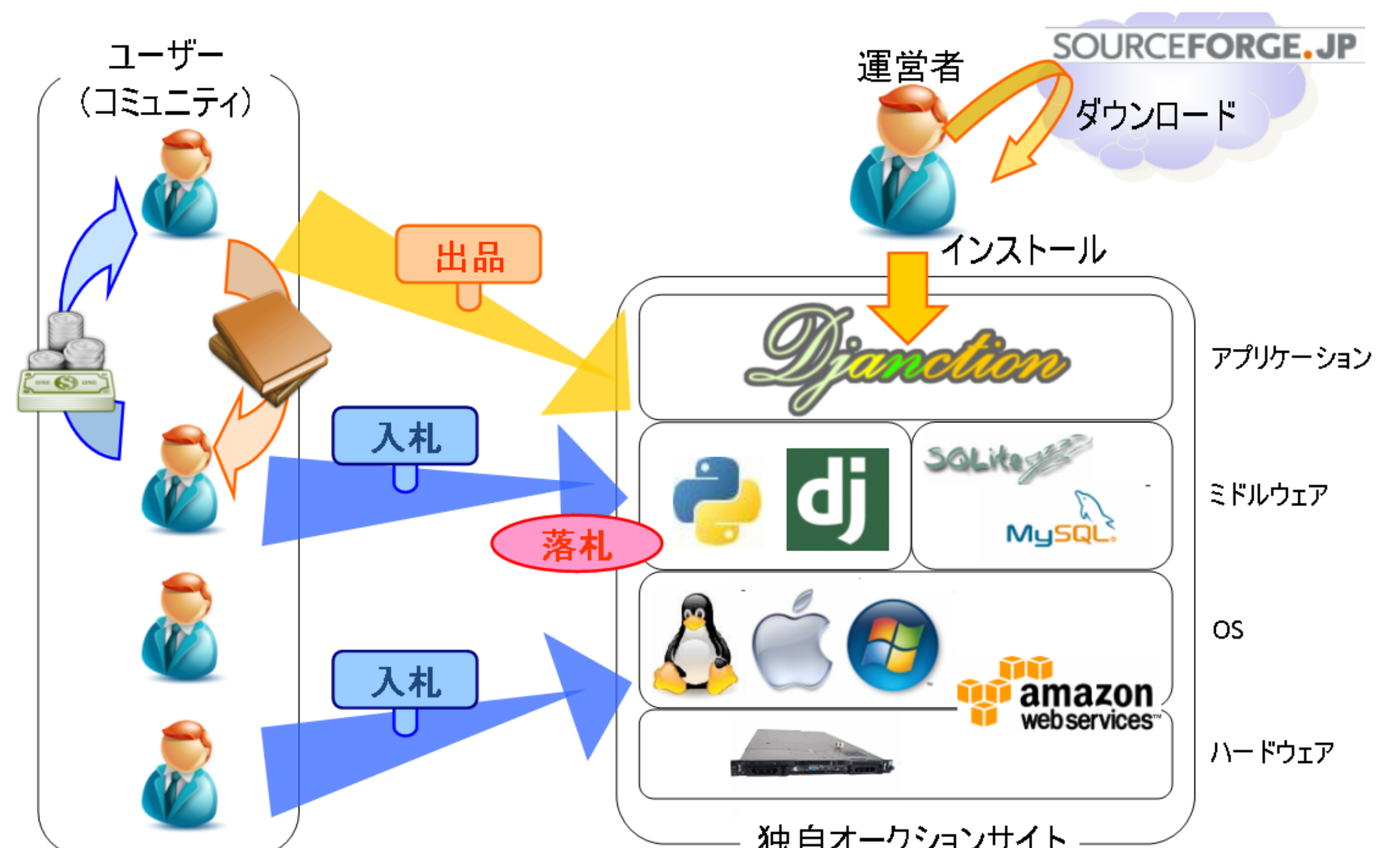
Facebookアカウントでのログインや、twitter自動投稿等、Facebook、Twitter、mixi等のソーシャルサービスとの連携が可能です。また、商品出品時には、商品に関連するYouTube動画を埋め込むこともできます。



商品一覧画面

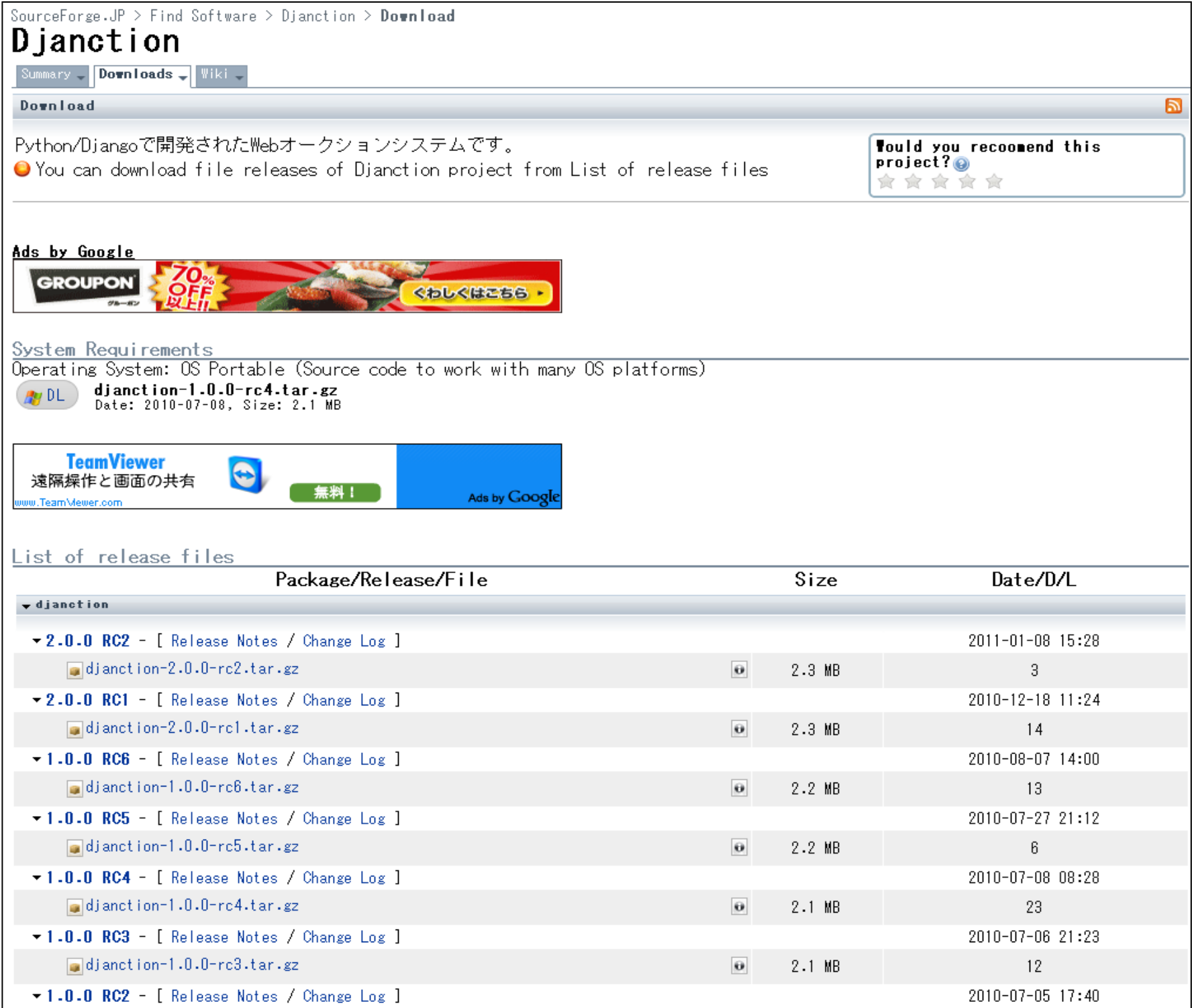
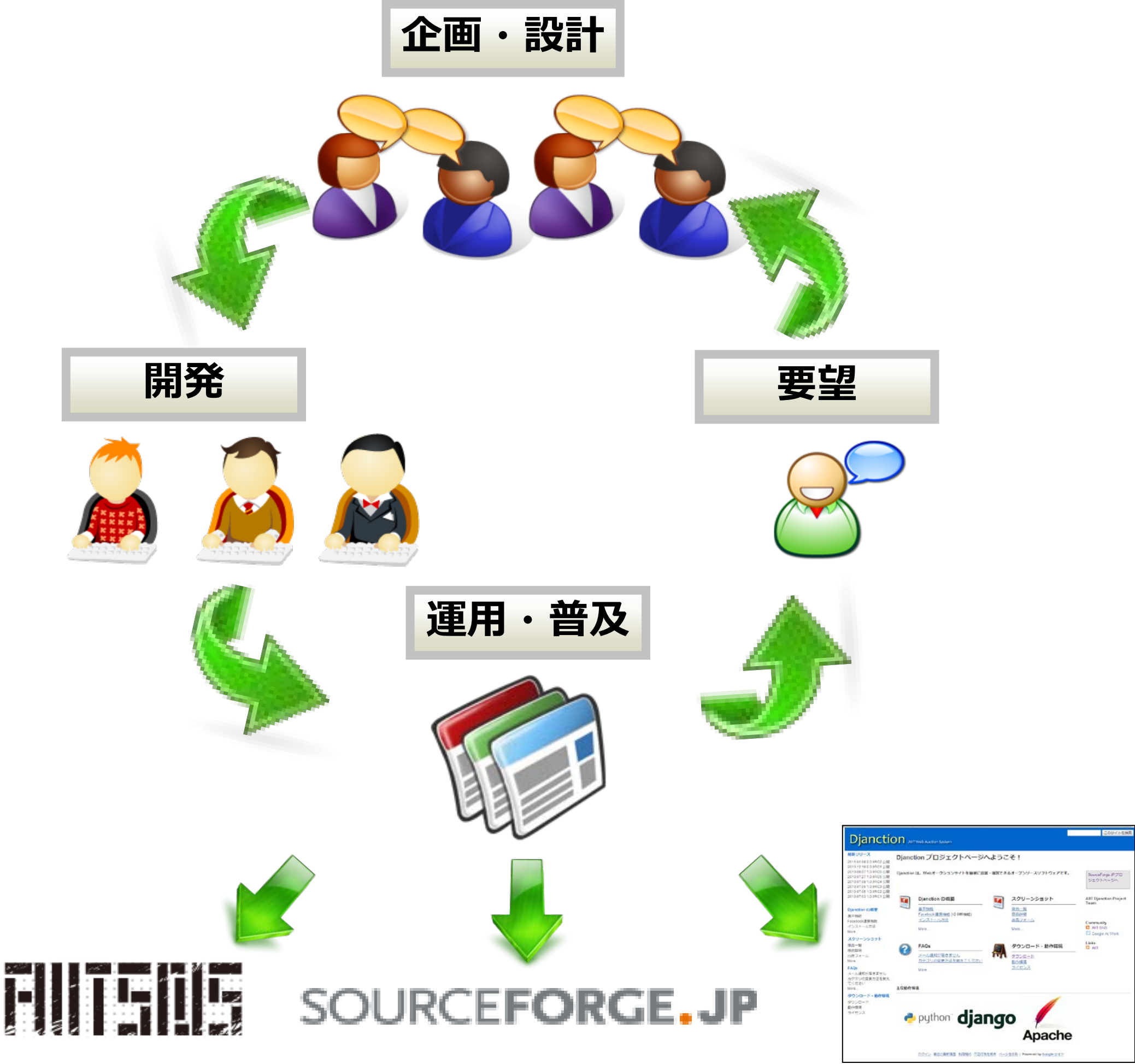
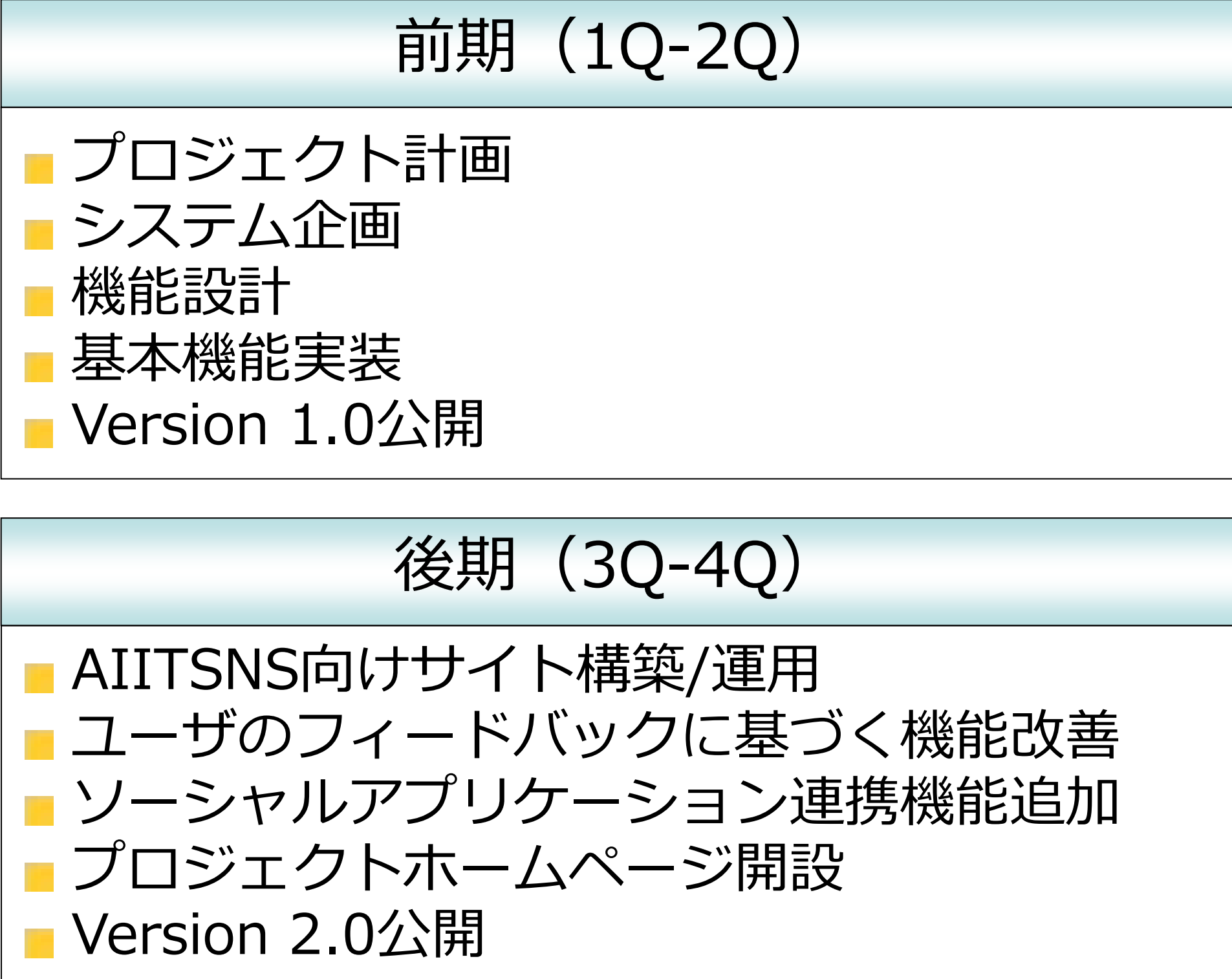


商品詳細（入札）画面

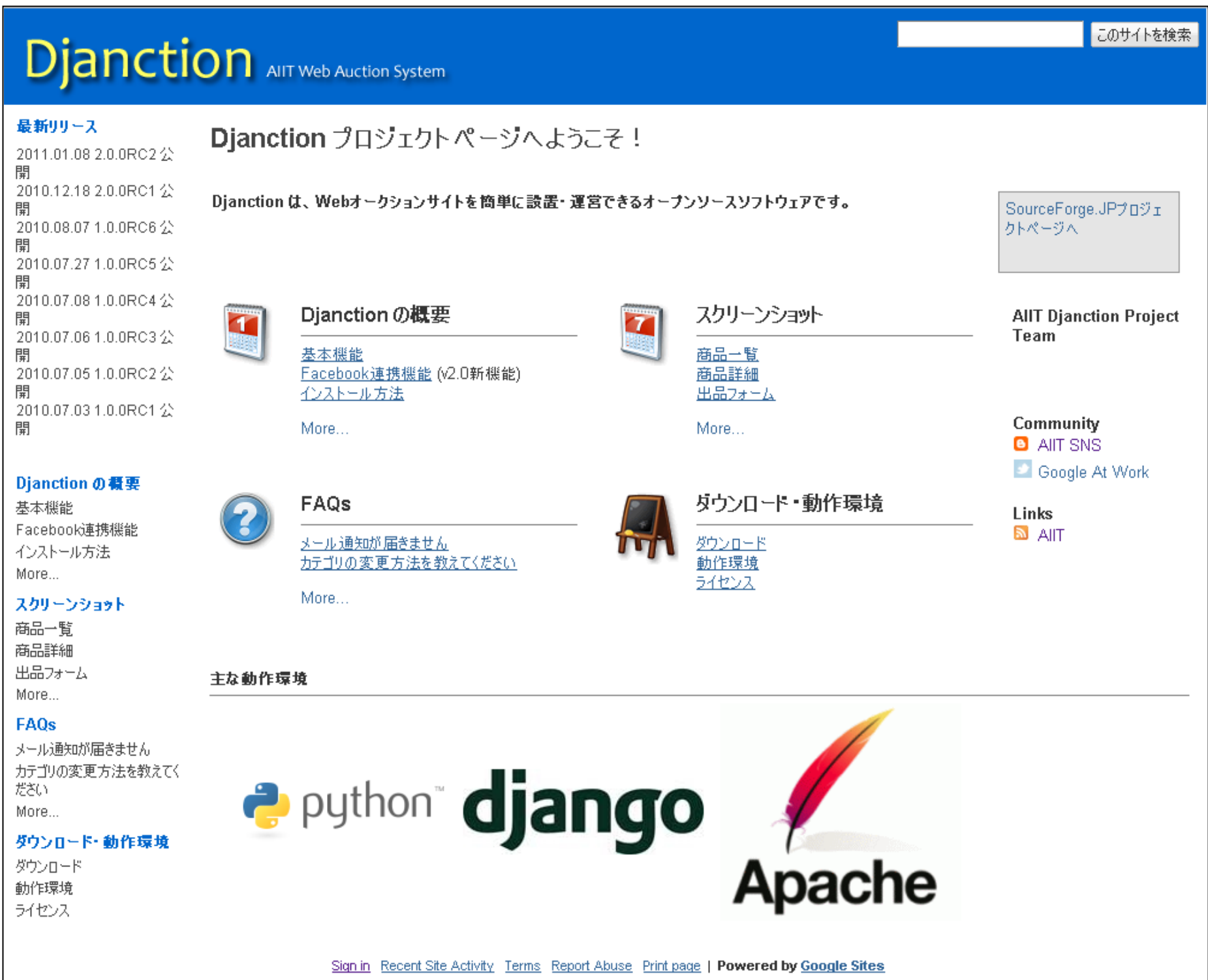




PBL活動の流れ



SourceForge.JP（Djanction ダウンロード画面）



DjanctionプロジェクトWebサイト

AIITSNS向けオークションサイト運用実績

運用開始：2010年10月28日  
利用者数：41名（2011年1月30日現在）  
商品数累計：58（2011年1月30日現在）  
落札数累計：15（2011年1月30日現在）  
PV数累計：7010（2011年1月30日現在）

AIITSNS（産業技術大学院大学関係者向けSNS）利用者を対象に、Djanctionの運用を開始しました。

運用開始から、ほぼ週1回のマイナーバージョンアップを重ねながら、極めて短時間の停止時間のみで運用を続けてきました。実際の利用者からのフィードバックを基に、いまま改良が続けられています。

DjanctionプロジェクトWebサイト <http://djanction.com/>  
公立大学法人 首都大学東京 産業技術大学院大学 2010年度小山PBL

後期に追加された主な機能

- ・利用者からの要望収集機能
- ・終了時メール通知機能
- ・Youtube動画埋込み機能
- ・Facebookアカウントログイン機能
- ・Facebookウォール投稿機能
- ・Facebook「いいね！」ボタン
- ・mixi「イイネ」ボタン
- ・Twitter投稿機能
- ・Twitter投稿表示機能 ※
- ・簡単出品機能 ※
- ・再出品機能 ※
- ・落札後のやり取り時メール送信機能 ※

※利用者からの要望を受けて追加された機能